



INFORMATION SHINGO No.240

しんごう



2016 (平成28年)
MARCH

発行/新郷村 編集/総務課 〒039-1801 青森県三戸郡新郷村大字戸来字風呂前10 ☎0178-78-2111
新郷村ホームページ <http://www.vill.shingo.aomori.jp>

平成28年新郷村安全・安心村づくり推進大会

ひあそびは しません！
みづのりを まもります。
いかにいかにねん
にがうにうにうにうに



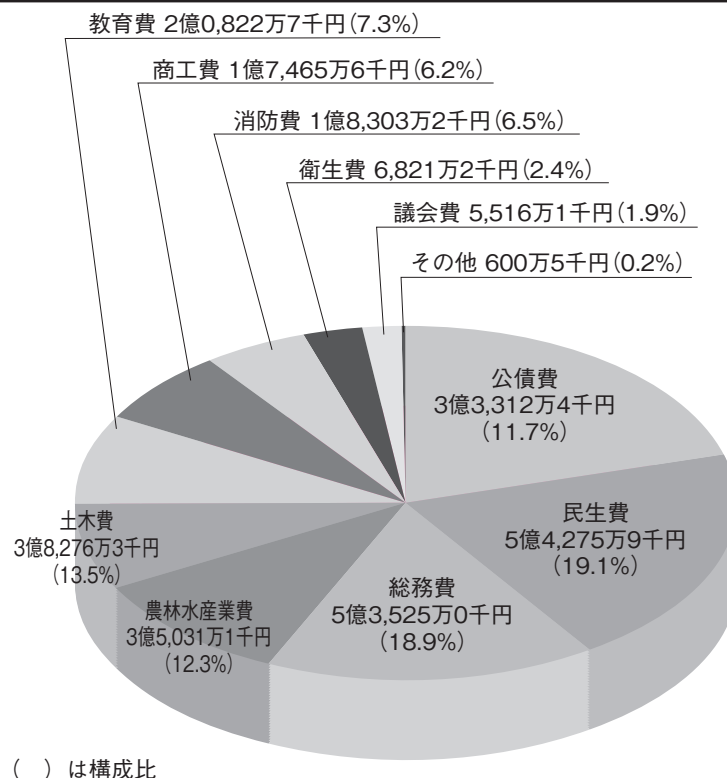
たいかいせんげん
ぼくたち わたしたちは
こうつうルールをまもります！
しらないことは ついていきません！

2月21日 「平成28年新郷村安全・安心村づくり推進大会」で大会宣言をするしんごう保育園の園児(関連記事8ページ)

億3,950万円

新郷村

歳出 28億3,950万円



() は構成比

平成28年新郷村議会第1回定例会が、3月4日から3月11日まで開かれ、平成28年度新郷村一般会計並びに7つの特別会計予算が原案どおり可決されました。

平成28年度新郷村一般会計当初予算額は28億3,950万円で、前年度当初予算額と比較すると、9,550万円、3.5%の増となっています。

平成28年度一般会計予算

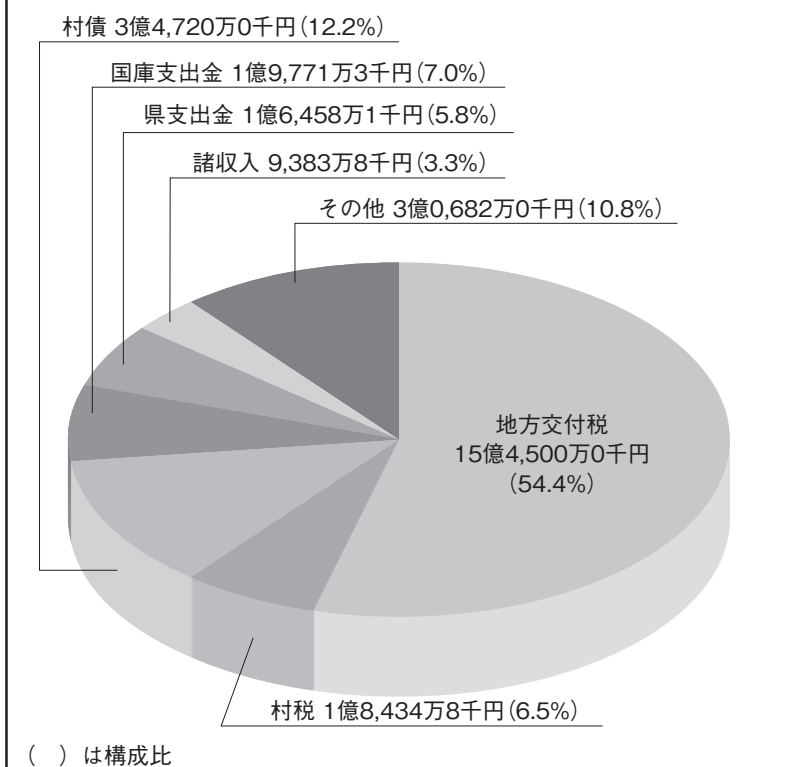
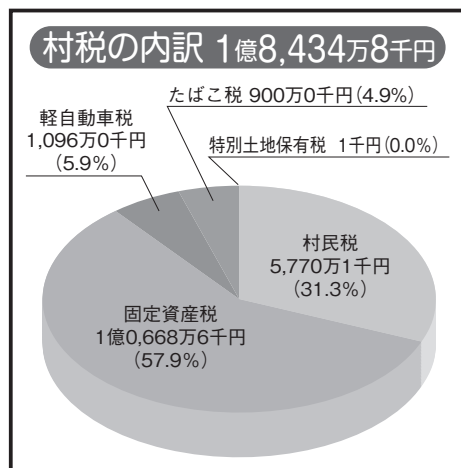
新郷村各会計別当初予算額

(単位：千円・%)

会 計 別	平成28年度当初予算額	平成27年度当初予算額	前年度対比
一 般 会 計	28億3,950万0千円	27億4,400万0千円	3.5%
特 別 会 計	15億0,095万6千円	14億8,637万1千円	1.0%
国 民 健 康 保 険	4億8,272万1千円	5億0,842万2千円	△5.1%
国民健康保険診療所	1億0,993万7千円	1億1,943万4千円	△8.0%
簡 易 水 道	1億5,888万0千円	1億4,025万3千円	13.3%
特定環境保全公共下水道	1億8,830万4千円	2億1,086万8千円	△10.7%
農 業 集 落 排 水 事 業	2,831万0千円	2,928万0千円	△3.3%
介 護 保 険	4億6,324万1千円	4億4,404万7千円	4.3%
後 期 高 齢 者 医 療	6,956万3千円	3,406万7千円	104.2%
合 計	43億4,045万6千円	42億3,037万1千円	2.6%

住みよい村づくりに28

歳入 28億3,950万円



平成28年度 一般会計予算の主な事業 () は前年度当初予算額

総務費 (明るく豊かで住みよい活力ある村づくりをめざして)		5億3,525万0千円 (5億8,783万6千円)
● 社会保障・税番号制度関連委託料		834万1千円
● 税システム等リース料及び利用料		1,064万8千円
● 住民基本台帳ネットワークシステムリース料		481万3千円
● 選挙費 (参議院議員通常選挙費・新郷村議会議員一般選挙費等)		1,195万4千円
● 路線バス等運行业務委託料		1,504万2千円
● ふるさと特産品PR業務委託料		800万0千円
● 集落活動支援事業		800万0千円
● 若者定住促進住宅整備事業 (大久保住宅)		5,200万0千円
● 川代ものづくり学校施設改修事業		2,300万0千円
民生費 (住民福祉の充実をめざして)		5億4,275万9千円 (5億2,352万2千円)
● 三戸郡福祉事務組合負担金		940万0千円
● 新郷村社会福祉協議会補助金		1,114万3千円
● 介護保険特別会計への操出金		9,740万9千円
● ほのほのコミュニティ21推進事業委託料		491万3千円
● 重度心身障害者医療費給付費		700万0千円
● 障害者自立支援給付費		6,324万6千円
● 国保特別会計への操出金		5,079万2千円
● 診療所特別会計への操出金		1,800万0千円
● 後期医療特別会計の操出金		5,428万4千円
● 臨時福祉給付金事業		440万0千円
● 地域子育て支援拠点事業委託料		400万0千円
● 放課後児童健全育成事業委託料		530万0千円
● 施設型給付費		8,400万0千円
● 児童手当		2,890万0千円

平成28年度 一般会計予算の主な事業 () は前年度当初予算額

衛生費 (健康で豊かな村づくりをめざして)		6,821万2千円 (6,579万8千円)
●予防接種等委託料		264万3千円
●十和田地区環境整備事務組合負担金 (し尿処理)		969万6千円
●十和田地域広域事務組合負担金 (ごみ処理)		1,113万0千円
●合併浄化槽整備費補助金		132万1千円
●簡易水道特別会計への繰出金		1,282万1千円
農林水産業費 (豊かな村づくりをめざして)		3億5,031万1千円 (3億9,071万7千円)
●葉たばこ振興対策事業補助金		360万0千円
●有機資源活用促進事業補助		420万0千円
●にんにくセンチュウ防除対策事業費補助金		315万0千円
●産業用無人ヘリコプター導入事業費補助金		500万0千円
●青年就農給付金事業		2,625万0千円
●放牧場指定管理委託料		550万0千円
●中山間地域等直接支払事業交付金		4,929万2千円
●有機資源センター新郷指定管理料		1,010万0千円
●有機資源センター新郷修繕費		1,100万0千円
●森林農地整備センター受託事業		1,864万3千円
●森林環境保全整備事業		1,255万0千円
●小規模治山事業		615万2千円
●広域農道路面補修負担金		1,460万0千円
●中山間地域総合整備事業負担金		4,525万0千円
●農業集落排水事業特別会計への繰出金		2,677万8千円
商工費 (活力とうるおいのある村づくりをめざして)		1億7,465万6千円 (1億6,053万0千円)
●間木ノ平グリーンパーク管理委託料		3,350万0千円
●新郷村商店活性化こども商品券		300万0千円
●新郷村ふるさと活性化公社貸付金		2,000万0千円
●温泉事業管理運営費		6,147万0千円
●グラウンドゴルフコース増設工事費		710万0千円
土木費 (住みよい生活環境づくりをめざして)		3億8,276万3千円 (2億7,831万7千円)
●特定環境保全公共下水道特別会計への繰出金		1億0,091万2千円
●道路改良事業費の測量設計委託料等		1,500万0千円
●防雪柵整備・雨池線等の工事請負費		1億4,790万0千円
●公営住宅外壁等工事請負費		1,370万0千円
消防費 (住民の生命と財産を守るため)		1億8,303万2千円 (9,999万6千円)
●団員出勤費用弁償		970万0千円
●八戸地域広域事務組合負担金		6,702万4千円
●第1分団屯所整備事業費 (外構工事等含む)		6,000万0千円
●消防ポンプ自動車購入事業		2,100万0千円
教育費 (人づくり・生涯学習の推進をめざして)		2億0,822万7千円 (2億2,972万3千円)
●語学指導外国青年招致事業費		614万4千円
●奨学金貸付金		648万0千円
●小・中学校管理費		4,715万7千円
●小・中学校給食費 (給食無料化に伴う賄い材料費・調理員賃金ほか)		3,515万9千円
災害復旧費		300万0千円 (309万0千円)
●農業用施設災害復旧費		169万0千円
●公共土木施設災害復旧事業費		131万0千円
公債費		3億3,312万4千円 (3億3,977万5千円)
●長期債元金償還金		3億0,451万7千円
●長期利子等償還金		2,860万7千円

平成28年度 新郷村の主な事業

○若者定住促進住宅整備事業

人口減少による過疎化が進行しているため、U・Iターンしたい若者などが移り住むための住宅を大久保に建築します。(27年度に3棟、28年度に3棟新築し、合わせて6棟になります)



完成間近の若者定住促進住宅(大久保)

40歳未満の方が入居でき、新郷村に住所を置くことなどの入居条件があります。

事業費 5,200万円
(1棟当たりの建築費 約1,600万円)
家賃 月額3万円

○川代ものづくり学校施設

改修事業
地域づくりの拠点として、安全かつ安心して活用するために改修工事を行います。

事業費 2,300万円

○施設型給付事業

しんごう保育園は、昨年度から「認定こども園」となり、教育を希望する幼稚園対象児童の入所等が可能になりました。

事業費 8,400万円

昨年度に引き続き、保育料のおおむね半額軽減を実施します。

○葉たばこ振興対策事業

たばこ耕作振興会が実施する立ち枯れ病等防除対策事業における土壌消毒剤・マルチ等購入経費に対し、村で1/2以内の助成をします。

事業費 360万円

○野菜等産地強化総合対策事業
農業者の収益向上のため、各種機械購入費や施設設置費に対して助成します。

事業費 275万8千円

○学校給食の無料化

引き続き、村内小中学校の給食費を無料にします。

○無人ヘリコプター導入事業

新郷村航空防除利用組合の無人ヘリコプター購入に際し、その費用の一部を助成します。

事業費 500万円

(無人ヘリコプター 1機 約1,300万円)

○にんにくセンチュウ防除対策事業

村の基幹作物であるニンニクの土壌が連作障害により病害虫被害がでていることか

ら、土壌消毒をする必要があり、土壌消毒剤購入農家に対し、JAと共同で補助します。

事業費 315万円

10aあたりの助成額

JA	3,000円
村	21,000円
個人負担	21,000円

○青年就農給付金事業

新規就農者を支援し、45歳未満で親と経営を分離し、農業経営開始1年目の者に1人当たり年間150万円を助成します。また、夫婦での新規就農に対しては225万円を助成します。

事業費 2,625万円

○中山間地域等直接支払事業

農業生産条件の不利性における農業活性化を支援するため、平成27年度から31年度までの5カ年にわたり、25の集

落協定に対して、交付金を支払います。

事業費 4,969万5千円

○木の駅プロジェクト補助事業
森林整備促進と地域経済の活性化を目的とし、間伐材買い取り事業を実施します。

スギの間伐材(林地残材)を「木の駅」(三八地方森林組合新郷事業所)に出荷すると、対価は村内の商店で使用できる地域振興券で支払われます。

事業費 100万円



新郷温泉館に運搬されてきたスギの間伐材

○森林環境保全整備事業

平成26～28年度まで3カ年にわたり、林業専用道 曲戸ノ上線の開設工事を実施します。

事業費 1、255万円

○中山間地域総合整備事業

村内の農業用排水路や農道などの農業生産基盤の整備と、集落道や集落排水施設、

デジタル化される防災無線の更新など生活環境を整備するための事業を実施します。

事業費 4、525万円

○グラウンドゴルフコース増設事業

間木ノ平グリーンパークの園内にグラウンドゴルフのコースを増設し、大規模な

大会などを誘致することに

よって、新たなレクリエーション施設として活性化を図ります。

事業費 710万円

▼新たに設置するコース

50メートルコース 3

30メートルコース 3

25メートルコース 3

15メートルコース 3

○温泉送迎バス購入事業

新郷温泉館の送迎バスは、これまでリース契約により使

用していましたが、修理費が

かさむことから、再リースせ

ずに村所有のバスとして新た

に購入することになりました。

(新しいバスには、電動補助ステッ

プがついていますので、高齢の

方の乗り降りが楽になります)

温泉バス購入費用(1台)

1、100万円

○雨池線道路改良事業

長峯・川代線と長漕・長崎

線を結ぶ道路の未改良区間

(3・1km)を改良します。

事業費 1、520万円

○村道長峯・横沢線舗装補修

事業

老朽化した村道長峯・横沢

線(300m)の舗装打ち替えをします。

事業費 1、520万円

○橋梁整備事業

戸来田中・川代地区の橋梁

の補修をします。

事業費 2、700万円

○防雪柵整備事業

大畑地区に防雪柵を設置します。

事業費 6、080万円

○越戸・石ヶ守線道路整備事業

越戸・石ヶ守線の砂利道区間

(950m)の整備をします。

事業費 2、400万円

○新郷村消防団第一分団屯所

新築事業

国道454号の道路改良工

事の施工に伴い、既存の屯所

を解体し、中野平地内の五戸

消防署西分遣所隣地に新築し

ます。

事業費 6、000万円

○消防ポンプ自動車購入事業

新郷村消防団第七分団(扇

ノ沢・鹿田)に現在配備して

いる消防ポンプ自動車は平成6年に購入したもので、老朽

化が著しいため、消防ポンプ自動車を更新します。

事業費 2、100万円

○簡易水道統合整備事業

金ヶ沢地区と田中地区の簡易水道の施設を統合し、耐塩

素生病原体生物対策として紫外線滅菌装置を設置し、水の安

全確保をします。

事業費 1億2、500万円

○戸来浄化センター長寿命化

対策事業

戸来浄化センターの機械・

電気設備の長寿命化対策を

し、下水道としての基本的機

能を確保します。

事業費 5、340万円

第24回新郷村社会福祉大会

住民140人が出席



お遊戯を披露するしんごう保育園の園児



表彰されたみなさん

2月18日、美郷館で「第24回新郷村社会福祉大会」が開催され、住民約170人が大会スローガン「ともに生き、支えあう福祉のむらづくり」実現に向けて意識を高めました。式典では、田島英男村社会福祉協議会会長が式辞を述べたあと、須藤村長があいさつ。社会福祉関係者ら8人に表彰状や感謝状が贈られました。アトラクションでは、坂根廣道さん（上柘棚）がオカリナ演奏を披露。また、しんごう保育園の園児や赤十字奉仕団員らが踊りを披露し、会場から盛んな拍手が送られていました。



オカリナ演奏を披露する坂根さん

村営

『新郷村学習塾』

村では、昨年8月1日から村営の学習塾を初開設し、村内の中学3年生を対象に英語と数学2教科の学習指導を行ってきました。

2月20日、山村開発センターで今年度最後の学習塾が開かれた後、塾生19人が出席し、「閉塾式」が開かれました。

閉塾式では、横道一男教育長職務代理者が、川村広太郎君と長峯千夏さん（ともに新郷中）の2人に、皆勤賞を贈りました。続いて、学習指導員を務めてくださった小笠原綾香さんと一戸宗雄さんの2人が生徒を前



皆勤賞を受賞した長峯さん（左）と川村君（中央）

「受講してよかった！」
英語と数学の学力がアップ！

に、受験の心構えや夢に向かって挑戦することの大切さを話しました。

2月に私立高校を受験した塾生は全員合格。生徒も関係者も学習塾の成果をかみしめながら、県立高校合格をめざして意気揚々と帰っていききました。



田中 杏さん
（新郷中3年）

2人の先生が数学と英語をわかりやすく教えてくれたおかげで、テストの点数が上がりました。都合で塾に来られなかった日の分も、次の塾の日にしつかり教えてくださいましたので、本当に助かりました。私立高校の問題はむずかしかったけれど、今まで勉強してきたことを出し切れたので、合格できました。



鹿島 大聖君
（野沢中3年）

僕は村営塾以外には塾には行つてませんが、塾に来てからテストの点数が上がりました。答えがわからない時に限って、先生からあてられた時はドキリしましたが……。私立高校の受験では大人数の中で試験するのは初めてでしたが、合格できました。親は村営塾に行かせてよかったと言ってます。



村営塾の学習指導員を引き受けてくださった小笠原さん（左）と一戸さん



平成28年安全・安心村づくり推進大会

住民約250名が参加



信号機をイメージして作られたせんべい



「365歩のマーチ 消防バージョン」を披露する園児たち



「新郷村安全・安心村づくり推進大会」が2月21日、美郷館で開催され、約250名の住民が出席し、安全に安心して暮らせる地域づくり実現に向けて、決意を新たにしました。

大会は、金ヶ沢神楽保存会の祈とうに始まり、交通・火災事故犠牲者に黙祷をささげた後、須藤村長があいさつ。井畑清一五戸警察署長が激励の言葉を述べました。

続いて、五戸警察署の野宮慎一地域課長が管内の交通情勢などについて、五戸消防署西分遣所の三浦誠人所長が火災防止活動などについて講演しました。

アトラクションとして、しんごう保育園の園児と連合婦人会の会員が踊りを披露。しんごう保育園の橋端楽人君と佐藤愛珠ちゃんの二人が、子ども警察官に扮し、「交通ルールを守ります」などと声を弾ませて大会宣言をしました。

結びに畠山賢悦村消防団長の音頭で出席者が「ガンバロー三唱」をし、盛会裡に大会を終えました。



手踊りを披露する連合婦人会会員



火災防止活動について講話する西分遣所の三浦所長



交通情勢などについて講話する五戸警察署の野宮地域課長



方言を後世に伝え残したいと、方言で詠んだ川柳をポスターにした渋谷さん(左)

『お国言葉で川柳』でおなじみの渋谷伯龍さんが来村

NHKの番組『お国言葉で川柳』でおなじみの渋谷伯龍さんが3月4日、方言を後世に伝え残したいとの思いで制作した「方言で詠んだ川柳ポスター」を携えて、須藤村長のもとを訪ねました。

渋谷さんは弘前市生まれのこと、旧尾上町生まれの須藤村長とは方言をはじめ共通の話題で話が弾んでいました。

川柳ポスターは役場の窓口に張られています。



こども絵画コンクールで入賞した小学生(前列左から中鶴間君、工藤さん、佐藤さん、福山君)

「第2回こども絵画コンクール」村から多数入賞 西越小は「優秀学校賞」受賞

デリー東北新聞社主催の「第2回こども絵画コンクール」で本村の小学生が多数入賞し、3月2日、入賞者4名と村内2校の校長が須藤村長に受賞報告に訪れました。

優れた成績を修めたのは、いずれも5・6年生の部の5年生で、最優秀賞に輝いたのは西越小の工藤里緒さん、優秀賞には同校の佐藤南美さん、入選作品には西越小の中鶴間巧磨君、戸来小の福山一煌君。また、西越小は優秀学校賞も受賞し、二重の喜びに沸きました。

新教育長に橋本芳弘氏 副村長に横田孝夫氏を選任

前教育長の菊池秀悦氏が本年2月13日をもって任期満了となり退任後、横道一男教育委員が職務代理を務めておりましたが、本年3月定例会において、後任の教育長に橋本芳弘氏を充てる人事案が提出され、同意されました。

橋本氏は、現在61歳で五戸町谷地中在住。38年間の教員生活中、本村の川代小学校に平成9年から6年間教頭として勤務され、昨年の3月に階上町立石鉢小学校校長を最後に定年退職されておられました。任期は3年。



教育長に選任された橋本芳弘氏

また、任期満了を迎える副村長には、横田孝夫氏(64歳)が再任されました。任期は4年。

優良耕作者らを表彰 村たばこ耕作振興会



新郷村長賞を贈られた佐藤誠さん(右)

新郷村たばこ耕作振興会報告会・表彰式が3月3日、西越地区公民館で開かれ、優良耕作者ら6名と1地区に表彰状が贈られました。同会では毎年この時期に、会員同士の労をねぎらうとともに来シーズンの決起を兼ねて、この会を開いています。

○表彰されたかたがた(敬称略)
★優良耕作者 滝沢浩・谷地村百合子・佐藤哲・青山茂・佐藤喜美雄
★新郷村長賞 佐藤誠
★青森県たばこ耕作組合長賞 松屋敷総代区

田島 夏さんに感謝状 日本赤十字社青森県支部



日本赤十字社青森県支部からの感謝状を伝達される田島夏さん(右)

赤十字奉仕団の分団長として組織の増強を図り、奉仕団活動を率先して行い、他の団員の模範となったとして、田島 夏さん(西越)に日本赤十字社青森県支部から感謝状が贈られ、3月4日、村長室で伝達式が行われました。

田島さんは、昭和58年から約33年間にわたり活動してこれ、現在は村赤十字奉仕団の副委員長を務めておられます。

女性の立場から「家庭・地域の防災」を考えてみよう！ 村赤十字奉仕団員が研修会

身近な日用品を使った応急処置を学ぶ

2月28日、山村開発センターを会場に、新郷村赤十字奉仕団員が「女性の立場から「家庭・地域の防災」を考えてみよう」をテーマに、青森県防災士会八戸支部の防災士松森光広氏(松木田在住)を講師に迎え、研修会を開きました。

講話では、災害・防災についての知識を深め、ハザードマップで住んでいる地域の危険区域・避難場所等の確認をしました。

身近な日用品を使った応急処置の実技研修では、ストッキング・レジ袋・ラップ等が三角巾代わりに、雑誌・新聞紙等が副木の代用になることを学び、毛布やジャンパー、トレーナー、Tシャツ等を使った担架の作り方も研修しました。

奉仕団員たちは、「防災を女性の目線で考える」ということが、これからの防災対策に欠かせないと改めて認識した一日となりました。



ストッキングを使った応急処置を団員同士で練習



防災士の松森さん(中央)を講師に実技研修する団員

山も人も潤う

新郷村「木の駅プロジェクト」実行委員会を設立

”スギの間伐材”が”地域振興券”に変身！

チェーンソーと軽トラックで始動開始！



実行委員会初代委員長に選ばれ、あいさつをする小笠原敏彦さん



出席者を前に村内の森林の有効活用を呼びかける須藤村長

2月14日、山村開発センターで、新郷村「木の駅プロジェクト」実行委員会設立総会が開かれ、関係者約50人が出席し、実行委員会設立に至るまでの経緯が説明されたほか、規約やマニュアル、役員の選出が行われました。初代委員長には小笠原敏彦さん（滝沢）が選ばれ、今後2年間の任期中、木の駅プロジェクトの普及啓蒙にあたるほか、安全講習会の開

催など多岐にわたる事業を展開することになっています。「木の駅プロジェクト」実行委員会の総予算は224万円で、収入は村からの補助金100万円（買取差額補助60万円、事業推進のための補助40万円）、未利用材（スギ）販売収入120万円、会員の年会費一人千円などからなっています。

実行委員会設立総会終了後、同会場で特定非営利活動法人地域再生機構 木の駅アドバイザーの丹羽健司さんが講演しました。



中国の味と技術を我が家の料理に活かそう！

講師は中田理津子さん（中国出身、現住）

生活改善推進協議会

2月28日、山村開発センターで、新郷村生活改善推進協議会（佐藤久美子会長）主催の調理実習が行われ、会員18名が中華料理づくりに挑戦しました。



シェビンの具を混ぜる講師の中田さん

講師は昨年と同じ中国出身の中田理津子さん（扇ノ沢）で、今回は7品の中華料理を指導。中でも強力粉をこねて柔らかく作った皮に、ひき肉と卵焼き、ニラなどを混ぜた具をのせて包み、ホットプレートで焼いたシェビンが手軽に作れるとあって好評でした。



中田さん直伝の中国料理を前に記念の1枚

中田さん直伝のメニュー

1. シェビン
2. カキと大根のスープ
3. 中国風おかゆ
4. えび炒め
5. セロリとカシューナッツと牛肉炒め
6. きくらげ（黒）と豚肉の炒め
7. きくらげ（白）とみかんの缶詰の酢の物

中田さん直伝の中国料理は大皿に盛られ、試食した会員は「どれも食べておいしい」と感想を述べていました。

文芸コーナー

新郷俳句会

寒波去りつららのしたたりしきりなる
工藤 陽一

まんさくの花びら縋をほどきたる
村上 てる

今日もまた母と留守番さくら草
鹿島 恵美子

春隣かしこくならず老いすすむ
高根 リサ

手折りたるまんさく観るを日課とす
佐藤 直子

散歩道ふくらむつばみ春隣
小笠原 つぎ子

風花の音なき空を仰ぎ見る
長峯 ユリ

如月や流れるごとく時はすぎ
鹿島 とわ

豆しときつくる輪の中春隣
戸来 れい子

◆ 高齢者向け給付金のお知らせ ◆

年金生活者等支援臨時福祉給付金

物価や消費税率の引上げに際し、所得の低い方々への負担の増加に対して実施します。

対象者：平成27年に住民税(村民税)が課税されない方で平成28年までに65歳以上になる方。

※課税者に扶養されている方(他市町村の課税者も含みます)と生活保護受給者の方は対象外です。

給付金額：1人につき **30,000円**

申請方法

申請先：新郷村役場住民グループ(入口付近の窓口)又は西越支所

申請期間：平成28年4月15日～平成28年7月31日

申請方法：申請書を『対象と思われる方』へ順次送付致します。ただし送付されない方でも対象となる場合がありますので下記までお問い合わせください。

お問い合わせ先：新郷村役場 住民グループ TEL 78-2111(内線181)



「臨時福祉給付金」(簡素な給付措置)を装う、
“振り込め詐欺”や“個人情報の詐取”にご注意ください。

ご自宅や職場などに市区町村や厚生労働省(の職員)などを語った電話や郵便が届いたら、迷わずお住まいの市区町村や最寄りの警察署(又は警察相談専用電話(#9110))に御連絡ください。



後期高齢者医療被保険者のみなさまへ

○ ジェネリック医薬品のご紹介

先発医薬品(これまで使われてきた新薬)の特許が切れた後に医薬品メーカーが製造・販売する「ジェネリック医薬品(後発医薬品)」は、厚生労働省から「先発医薬品と同じ有効成分を同量含んでおり、(先発医薬品と)同等の効能や効果が得られる」と認められた医薬品です。先発医薬品に比べて薬の値段が3割～5割程度安くなる可能性があります。ぜひジェネリック医薬品をご活用ください。なお、ジェネリック医薬品を希望する場合は、医師や薬剤師にご相談ください。

※ジェネリック医薬品を希望する方は、お薬手帳の表紙に貼付箇所がありますので、保険証更新の際に配布された「ジェネリック医薬品希望シール」をご活用ください。

○ 保険料を納期限内に納めましょう

- ・保険料を滞納すると、通常より有効期限が短い保険証(短期被保険者証)が交付されることがあります。
- ・天災など特別な事情で保険料を納めることが著しく困難になった場合は、申請により減免等を受けられることがありますので、お早めにご相談ください。

詳しくは、住民グループ後期高齢者医療保険係までお問い合わせください。(TEL 78-2111)

～ 国民健康保険加入のみなさまへ ～

平成28年4月から健康保険の食事療養標準負担額及び生活療養標準負担額が改正となり、**入院した際の食事の自己負担額**が次のとおり変更となります。

ご不明な点がございましたら、住民グループ国保係(TEL 78-2111)まで問い合わせてください。

対象者…住民税課税世帯の方

	平成28年3月まで	平成28年4月から
1食当たりの自己負担額	260円	360円

※住民税非課税世帯の方は、変更ありません。

「八戸圏域消費生活相談体制」の継続について

新郷村では平成26年4月1日から八戸圏域消費生活相談の広域連携協定に基づいた消費生活相談を始めております。

八戸市を中心として周辺7町村(三戸町、五戸町、田子町、南部町、階上町、新郷村、おいらせ町)の連携による相談体制で機能強化を図るとともに、広域的な情報収集による消費者被害の未然防止や早期解決を図るのがねらいです。

当村ではこれからも、村民の皆様が安全に安心して暮らせる地域社会づくりを目指し、地域や関係市町村と連携を深めながら消費者被害の未然防止に向けた啓発活動を進めるとともに、自立した賢い消費者の育成に消費者行政の分野からも継続的に取り組んでまいりたいと考えています。

平成28年3月 新郷村長 須藤 良美

消費生活相談

～ 悪質商法、契約トラブル、多重債務など
…ご相談ください～

開設日 月曜日～金曜日(土日祝・年末年始除く)

受付時間 午前8時15分～午後5時

場 所 (八戸市) 八戸市消費生活センター
TEL 0178-43-9216
八戸市庁別館5階商工政策課内
(八戸市内丸一丁目1番1号)
(新郷村) 住民生活課住民グループ窓口
TEL 0178-78-2111
新郷村役場1階住民グループ内
(新郷村大字戸来字風呂前10)

しょうぼう情報

◆◆◆ 五戸消防署西分遣所からのお知らせ ◆◆◆

春の火災予防運動

統一標語

『無防備な 心に火災が かくれんぼ』

今年も4月11日(月)から17日(日)までの7日間、県下一斉に春の火災予防運動が実施されます。火災予防運動の目的は、これから火災が発生しやすい時季を迎えるに当たり、住民の皆様には防火に対する意識を一層高めていただき、火災の発生を防止することにより、高齢者等を中心とする死者の発生を減少させるとともに、財産の損失を防ぐことです。

住宅防火 いのちを守る 7つのポイント

～3つの習慣・4つの対策～

3つの習慣

☆寝たばこは、絶対やめる。
☆ストーブは、燃えやすいものから離れた位置で使用する。
☆ガスこんろなどのそばを離れるときは、必ず火を消す。

4つの対策

◎逃げ遅れを防ぐために、**住宅用火災警報器**を設置する。
◎寝具、衣類及びカーテンからの火災を防ぐために、**防炎品**を使用する。
◎火災を小さいうちに消すために、**住宅用消火器**等を設置する。
◎お年寄りや身体の不自由な人を守るために、**隣近所の協力体制**をつくる。

消防に関するお問い合わせは、五戸消防署西分遣所まで(TEL 78-2119)

動物ふれあいウィーク2016 「迷子にしない大作戦！」

青森県動物愛護センターでは、“動物ふれあいウィーク2016「迷子にしない大作戦！」”を下記のとおり開催します。動物との触れ合いを通して、命の大切さやペットの正しい飼い方、しつけのポイントなどを学ぶことができますので、ご家族でおこしください。

1. **開催日時**：平成28年5月3日(火)～4日(水)
10：00～16：00
2. **会 場**：青森県動物愛護センター
(青森市大字宮田字玉水119-1)
3. **入 場 料**：無料(一部イベントと出店は有料)
4. **イ ベ ント**：①これが狂犬病だ！
②ワンちゃんに迷子札を着けよう！
③ドッグラン(利用料：1時間200円)
④これが最先端の迷子札だ！
⑤呼び戻しができる犬のしつけ方教室
⑥警察犬紹介
⑦動物ふれあい
⑧乗馬体験
⑨工作
⑩命の花紹介
⑪クイズラリー 他



※お問い合わせ：青森県動物愛護センター 渡辺
電話：017-726-6100 FAX：017-726-6101

～猫の繁殖シーズン到来～ ☆猫には不妊・去勢手術をしてください!!

☆飼い猫以外の猫にはエサを与えないでください!!

- ・猫の繁殖シーズンは、2月頃～9月頃まで続きます。
- ・多くの猫は1歳になる前に繁殖が可能になります。
- ・メス猫は10年間に50匹～150匹の子猫を産みます。
- ・青森県動物愛護センターには、平成26年度に迷い猫や猫の引き取り等で831匹の子猫が連れてこられ、そのほとんどが致死処分されました。

詳しくは、青森県動物愛護センターのホームページをご覧ください。

青森県動物愛護センター 検索 してください。

お問い合わせ：青森県動物愛護センター(青森市宮田玉水119-1) TEL：017-726-6100 FAX：017-726-6101



平成28年度 国家公務員「国税専門官採用試験」 (大学卒業程度)のお知らせ

仙台国税局では、バイタリティーあふれる税務職員を募集しています。

国税専門官は、国の財政を支える重要な仕事を担い、税務署等において、調査・徴収・検査や指導などを行う税務のスペシャリストです。

○受験資格

- 1 昭和61年4月2日から平成7年4月1日生まれの者
- 2 平成7年4月2日以降生まれの者で次に掲げるもの
 - (1)大学を卒業した者及び平成29年3月までに大学を卒業する見込みの者
 - (2)人事院が(1)に掲げる者と同等の資格があると認める者

○受験申込受付期間

- ・インターネット：平成28年4月1日(金)から4月13日(水)まで
- ・郵送又は持参：平成28年4月1日(金)から4月4日(月)まで

○受験申込方法

受験申込みは原則インターネット申込みとする。

郵送又は持参用受験申込書の請求は、最寄りの税務署、仙台国税局人事第二課又は人事院東北事務局へ行う。

○第1次試験日 平成28年5月29日(日)

○試験に関するお問い合わせ先

仙台国税局人事第二課試験研修係
TEL 022-263-1111 内線3236

『みちのく・ふるさと貢献基金』 助成事業募集のお知らせ

公益財団法人みちのく・ふるさと貢献基金法人では、県内における個人、団体、NPO法人、企業等が地域の発展、地域貢献に資するために地域資源を活用・創造する活動や、健康増進、医療、福祉、環境に関連する活動に対し、必要な費用を助成しています。

◎応募期間 平成28年4月1日(金)～6月30日(木)

◎応募方法 ホームページから申請書をダウンロードし、必要事項を記入して財団事務局へ送付してください

◎助成金 必要費用以内で、100万円を限度

◎問い合わせ 公益財団法人みちのく・ふるさと貢献基金 事務局

TEL 017-774-1179

URL: <http://www.michinoku-furusato.or.jp>

編集を終えて
愛猫の爪切りのため動物病院
に行った。待合室で小学生くら
いの男の子を連れた男性が、う
ちと色違いのバスケットを持っ
ていた。横目でそつとものぞき、
これなら知っていると思った私
は仕事柄好奇心からか男性に
声をかけた。「カワウソを飼って
るんですか?」男性は顔色ひとつ
変えず、「いいえ、フェレットで
す」。しまったと思った私は、す
かさず「飼うの、むずかしくない
ですか?」とフォロー。男性は
「いいえ、案外簡単で
す」。会話はこれだけ
で終わってしまった。(E)



てんびまい 「天日米」生産者募集!



村内在住の元気な農家の
みなさんへ!

新郷村のブランド米「天日米」の生産者を募集します!昔ながらの方法で作る「天日米」は、都市圏の消費者からもおいしいと評判です。我こそはと思う方や興味をお持ちの方は、新郷村農産物研究会(産業建設課産業グループ)までご連絡ください。

お問い合わせ先: 新郷村農産物研究会
(産業建設課産業グループ内)
TEL 0178-78-2111
FAX 0178-78-2118

県税の口座振替のお願い

県の税金の納付は、便利で、安全・確実な口座振替をご利用ください。

口座振替を利用できる県税は、自動車税、個人事業税、法人県民税・法人事業税・地方法人特別税、軽油引取税です。納税義務者本人の通帳と預金届出印を持参のうえ、最寄りの取扱金融機関又は県税部の窓口へ備え付けの申込用紙によりお手続きできます。

なお、平成28年度分の申込期限は、毎年**4月28日**です。お早めにお申し込みください。

取扱金融機関は、県内に本支店がある地方銀行、信用金庫、信用組合、労働金庫、農協、漁協等です。(県外本店の金融機関は県内支店に限られます。)

問い合わせ先 三八地域県民局県税部 納税管理課
TEL 27-5111 内線211・327・357

青森県司法書士会主催 市民公開シンポジウム「相続・遺言のやさしいお話」

●日時・会場

《シンポジウム》

日 時：平成28年4月17日(日)13:30～17:00
(開場13:00)

会 場：ねぶたの家 ワ・ラッセ 1階「交流学習室1・2」
(青森市安方1-1-1)

定 員：200名(申し込み不要。当日先着順)

参加費：無料

《個別無料相談》

日 時：平成28年4月17日(日)13:30～17:00
(最終受付16:30)

会 場：ねぶたの家 ワ・ラッセ 1階「交流学習室3」
定 員：先着順(ただし、応募が多数の場合などは、後日個別の事務所での無料相談対応になることもございます。)

●プログラム

◆13:30 開始

◆13:30～14:00【1階「交流学習室1・2」】
講演「遺言相続でもめないための創作落語」
【登壇者】三遊亭大楽(大間出身の落語家)

◆14:00～15:00【1階「交流学習室1・2」】
トークセッション「よくある相談や、知ってびっくり意外と知らない落とし穴とは!」

【登壇者】三遊亭大楽、青森県司法書士会会員
(沼田桃子、葛西祥子、田中利親)

◆13:30～17:00【1階「交流学習室3」】

並行して個別無料相談開催

【相談員】青森県司法書士会会員

むらのガイド

4月

平成28年 卯月 うづき April
誕生石 ダイヤモンド(金剛石)
— 洗浄・無垢 —

人の動き

男 1,310人(+7人)
女 1,369人(+4人)
計 2,679人(+11人)
世帯数942世帯(+2世帯)
(平成28年2月末現在)

みんなで支える国民年金



日本年金機構

燃えるごみ収集日 新郷村全域 月曜日・木曜日(祭日も収集します)
家庭ごみは収集日の朝に出して下さい。生ごみの水切りにご協力を
ごみの減量とリサイクルに取り組みましょう
村民相談日 毎週月・木曜日 午前9時～午後4時まで(場所:山村開発センター 祝祭日の場合は曜日変更あり)

2016年4月

日	曜	行 事 等	備 考
1	金	資源ごみ(ペットボトル等2品目)収集日 粗大ごみ収集受付(～8日)	
4	月	新郷温泉館休館日	
6	水	春の全国交通安全運動(～15日)	
7	木	村内小中学校入学式	
8	金	資源ごみ(缶・新聞等5品目)収集日 保健協力員打ち合わせ会議	
11	月	新郷温泉館休館日	
13	水	障がい者相談日	総合福祉センター
15	金	資源ごみ(ビン・ペットボトル等2品目)収集日 粗大ごみ収集日 乳児、1歳6ヵ月児、2歳児健診	
17	日	第407回子ども会親子早起き掃除 春のクリーン大作戦	
18	月	新郷温泉館休館日	
21	木	春季犬の登録と狂犬病予防注射(～22日) 使用済小型家電製品巡回回収(～22日)	
22	金	燃えないごみ収集日	
24	日	五戸地区消防団観閲式	
25	月	新郷温泉館休館日	
29	金	昭和の日	



新しく購入された堆肥散布車

○購入先
ヤンマーアグリジャパン
(株)五戸支店

○堆肥散布車の購入金額
727万560円

「有機の里づくり」を推進する本村は、堆肥散布車1台を購入し、2月24日、上後藤の「有機資源センター新郷」に納入されました。これまで使用していた堆肥散布車は平成16年に購入したもので老朽化が著しかったことから、「原子力施設立地振興対策事業」の助成金を利用して購入されました。

堆肥散布車を購入
有機資源センター新郷

※今月の「こんにちは！赤ちゃんで～す」はお休みいたします。



ながみね ゆら
長峯 優空くん(もも組)
粘土でおにぎりとおだんごを作ったよ。おいしそうでしょ!!
でもお母さんが作ってくれるおにぎりは特別おいしいんだよ♡



もり た とわ
森田 飛羽くん(もも組)
雪が溶けて暖かくなったら園庭でサッカーできるのが楽しみだなぁ。お兄ちゃんといっぱい練習して試合にでられるように頑張るぞ!!



ぼくとわたしの絵

266 しんごう保育園